

# 令和元年度 第2回モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会 技術セミナー

次世代自動車支援センター埼玉では、県内の自動車産業に関わる企業の技術開発力強化を支援するため、「モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会」を設置しています。同研究会では、最新の技術動向や業界の技術ニーズなどの情報共有の場として技術セミナーを開催しています。

今回は、『モータの進化に関連してEV用モータ・インバータと二輪の電動化』を研究会テーマとし、2名の講師を迎えて講演していただきます。

## 『モータを中心とした電動化の進化』

### 講演1

## 「日産自動車における電動車用モータの取り組み」

日産自動車株式会社 パワートレイン・EVコンポーネント開発部  
モータ・ギアボックス開発グループ

主管 佐藤 義則 氏

#### <概要>

日産自動車における電動化の取り組みや、モータの主要構成部品に必要な要素技術を紹介するとともに、2010年に発売したNISSAN LEAF以降、EVやe-POWER用電動パワートレインを進化させるべく、継続的に投入してきたモータ・インバータの技術を解説する。

#### <プロフィール>

1991年入社。2000年よりパワーエレクトロニクス技術開発に従事。LEAF向けインバータの開発を担当した後、2014年より主管としてEVおよびe-POWER向けモータ・インバータの製品開発をマネジメント。2019年からは、モータの開発およびインバータ・ギアボックスを含む電動パワートレイン先行開発を担当。

### 講演2

## 「小型二輪車産業の将来」

## ～アジアモータリゼーションを担う二輪車の電動化動向と可能性～

MUコンサルティング 自動車技術ビジネスサポート

技術戦略アドバイザー

上田 稔 氏

#### <概要>

昨今の地球温暖化防止や都市の大気汚染防止の観点で、アジアを中心に生活や仕事の足として広く普及している二輪車にも厳しい排出ガス規制や電動化の動きが出始めている。今回は二輪車の電動化に焦点を当て、各国の法規/政府方針/業界動向等からその実態と問題点を浮き彫りにし、電動化の可能性と対応の方向性を示唆する。

#### <プロフィール>

1982年本田技術研究所入社、二輪車の燃料供給系の開発一筋にキャブレターからFIへの変遷をリーディング。世界初の50CC FIやFLEX FUELシステムの開発責任者。2010年からケーヒンに転籍後も技師長として二輪車を主体にパワープラントの技術/事業戦略の責任者として従事。2019年4月退職。現在技術コンサルタント。

#### 日時

令和元年9月10日(火)  
13:30～15:30

#### 場所

新都心ビジネス交流プラザ 4階 会議室B  
埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2  
(JR埼京線 北与野駅前)

#### 参加費

自動車産業部会会員：無料  
公社会員：1,000円  
上記以外(一般)：2,000円

#### 問合せ

(公財)埼玉県産業振興公社 次世代自動車支援センター埼玉 IoT・技術支援グループ  
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 TEL 048-621-7051 FAX 048-857-3921  
URL <https://www.saitama-j.or.jp/jidosha/>

#### 申込先

ホームページからお申込みできます。<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/20190910jidosha/>  
(FAXの場合、裏面をご利用ください)



令和元年度 第2回モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会

## 技術セミナー（9/10）参加申込書

企業名	所在地 〒	
TEL	FAX	
※下記の□に☑を付けてください。(分からない場合は「□不明」で結構です、こちらで確認いたします。)		
会員区分: □ 自動車産業部会会員(無料)、□ 公社会員(1,000円)、□ 非会員(2,000円)、□ 不明		
申込者1	所属	氏名: E-mail:
申込者2	所属	氏名: E-mail:
申込者3	所属	氏名: E-mail:
受講票等の発行は行いません。 当日は、本申込書またはお名刺をお持ちください。		